

## 次期総合衛生システム提案評価基準

	提案項目	評価の視点
1	(1) 提案コンセプトについて	事業趣旨の理解、要求仕様及び機能要件等達成への手法・考え方、事業への取り組み、運用保守の考え方、課題・リスクに対する考え方について提示され、また本市に有益な内容となっているか。
2	(2) 実施体制について	
3	① 実施体制について	役割分担、要員、資格、システム導入体制(体制図)、システム導入支援体制、システム保守管理体制等が明確になり、信頼できる体制となっているか。
4	② 関係法令等に関する体制等について	関係法令等について精通している複数の担当者またはチームを配置し、本市の担当職員からの質問、相談、要望等について正確に把握し、適切な対応、情報共有を行える体制が確保できているか。
5	(3) スケジュールについて	テスト、本稼働までのスケジュールなど無理のない妥当なスケジュールとなっているか(カスタマイズ、サブシステムの構築がある場合、打ち合わせ含む)。
6	(4) 提案システムについて	
7	① 提案システムの概要について	業務のシステムの概要。那覇市規模の自治体が利用するシステムとして安心して受け入れられるか。
8	② 提案システムの特徴・特性について	システムの特徴、業務改革・改善への提言など。
9	③ システム機能詳細について	システム機能等証明書と整合性を保ち、カスタマイズやサブシステムがある場合は、カスタマイズやサブシステムについての記述されているか。
10	④ 画面イメージ(主要画面・帳票)について	上記システム画面、帳票サンプル等が明示されているか。
11	⑤ 操作性について	使いやすいシステムとなっているか。
12	⑥ EUC機能について	付属EUC機能、汎用EUCツールなどについて記述されているか。
13	⑦ システム機器構成について	
14	⑦-1 システム機器選定基準、特徴、性能	提案機器の選定理由、省エネ省スペース、那覇市規模(30万人都市)の利用による性能担保など。
15	⑦-2 クラウド	システム構成の特徴、性能などが明確に記述され、信頼性、拡張性、情報セキュリティを考慮した内容となっているか。 各システムの処理能力が明確に算出され、本市環境に合致しているか。 利用数20ユーザーの使用に十分対応しうるリソースが割り当てられ、かつ十分耐えるレスポンス性能を有しているか。
16	⑦-3 ネットワーク構成図	ネットワーク構成の記述、構成図について記述されているか。
17	⑦-4 バックアップ装置	データのバックアップについて、具体的手法が記述されているか。
18	⑧ タブレットについて	
19	⑧-1 タブレット端末利用による業務効率化	タブレット端末利用により、本市のDX推進計画が促進されるような、業務効率化について記述されているか。(監視、窓口、その他)
20	⑧-2 使用方法及びデータ管理方法	具体的な使用方法と、操作画面、運用方法、安全なデータ管理について記述されているか。
21	⑧-3 システムとのデータ連携方法	システムとタブレットのデータ連携方法について記述されているか。
22	⑧-4 想定されるリスクと対策	タブレット端末使用時に想定される、リスク(故障、紛失、情報漏えい等)と対策について記述されているか。

提案項目		評価の視点
23	⑨システムと外部システムとのデータ連携	厚労省の食品衛生申請等システムや、本市のオンライン申請システム等、外部システムとのデータ連携やデータ取込方法などについて記述されているか。
24	⑩安全安定稼動について	
25	⑩-1 冗長性確保の具体的方法について	冗長性確保の手法・システム手法等、特に具体的な提案に関する安全性、安定性の担保などが記述されているか。
26	⑩-2 セキュリティについて	十分なセキュリティ対策がとられているか。 利用するデータセンターの取得している資格情報等が明記されているか。
27	⑪カスタマイズについて	カスタマイズがある場合、全体カスタマイズ量、手法、保守等の担保などが記述されているか。また、受託事業者と市の作業区分についてもあわせて記述すること。
28	⑫サブシステム構築について	サブシステム構築がある場合、全体カスタマイズ量、手法、保守等の担保などが記述されているか。また、受託事業者と市の作業区分についてもあわせて記述すること。
29	⑬データ移行のスケジュールと実施手法について	安定した稼働開始のための、データ移行スケジュールが記述されているか。 データ正規化支援など、明確かつ安全な移行手法が記述されているか。
30	⑭職員認証について	職員認証機能の提示などが記述されているか。
31	⑮その他システム関連事項について	本市DX推進計画(3,4,9,13)に関連する有用な提案、ならびに、特に、本市に有効な提案事項。
32	(5)システム保守業務について	
33	① 障害発生時等の対応について	問題や障害発生時における対応手順フロー、復旧作業フローなどが明確に記述され、改善へむけて迅速な対応が可能であることが記述されているか。 また、事後の改善手法、監視方法等について具体的に記述されているか。
34	②法改正等への対応について	関係法令等の改正時の保守の全体的方針の提示、対応について具体的に記述されているか。
35	③システムバージョンアップについて	他自治体の要望等により、機能の追加等のバージョンアップをおこなった際、契約自治体への配布手法について具体的に記述されているか。
36	(6)ハードウェア保守業務について	ハードウェア保守の全体的方針(整備した機器等に関する保守サービスの内容及び設備環境の整備等)について具体的に記述されているか。
37	(7)ソフトウェア保守業務について	ソフトウェア保守の全体的方針(基本OS、ミドルウェア、業務アプリケーション関連の保守について)について具体的に記述されているか。
38	(8)保守日程・報告手法について	保守日程について、ハードウェア保守及びソフトウェア保守業務ともにシステム利用に支障のないような記述になっているか。 また、運用保守期間中の報告手法や内容について記述されているか。
39	(9)ソフトウェアの管理について	ソフトウェア等の各種ライセンス管理、ウイルス対策ソフト等の更新等について、具体的に記述されているか。
40	(10)システム稼動後のサポート体制について	システムに関する相談窓口、協力連携事業者等の関係者間の体制等が具体的に記述されているか。
41	(11)システム導入時の操作研修及び操作マニュアル提供について	
42	①操作研修業務について	本稼動前に必要な操作研修を行うことについて記述されているか。
43	②マニュアルについて	オンラインマニュアル等を紙もしくは電子で提供することが記述されているか。
44	(12)実績について	今回、導入予定のシステムと同様の構成のパッケージシステムに関する過去5年以内の契約実績について記述する。 実績から安全・安定性を推察。
45	(13)契約終了前のデータ移行について	本事業の契約が終了する直前のデータ移行において、ユーザ情報、認証情報、設定情報、各種台帳データなどを提供する方法等が記述され、本市に有用な内容となっているか。
46	(14)業務に関連する課題の提起と解決手法について	本業務受託において想定する課題とその解決手法について記述されているか。

提案項目		評価の視点
47	(15) 保有する公的資格について	提案書提出時に保有している公的資格について列記すること。 ・個人情報保護、品質マネジメント、環境マネジメント、情報セキュリティマネジメント、クラウドサービスセキュリティなど
48	(16) 本市の指令番号への対応	指令番号のシステムへの導入もしくは運用方法について提案すること。
49	(17) デモンストレーション	
50	① 業務の効率化	業務の効率化が図られたシステムとなっているか。
51	② 画面構成の見やすさ	見やすい画面構成となっているか。
52	③ 便利機能	特にアピールする機能や便利機能等について提案があるか。
53	(18) プレゼンテーション	
54	① 各種要件について	各種要件について本市の立場に立った考え方で実施することが期待できる。
55	② 追加提案	本市が求める要件以外の追加提案があり、かつ、その内容が本市に有益である。